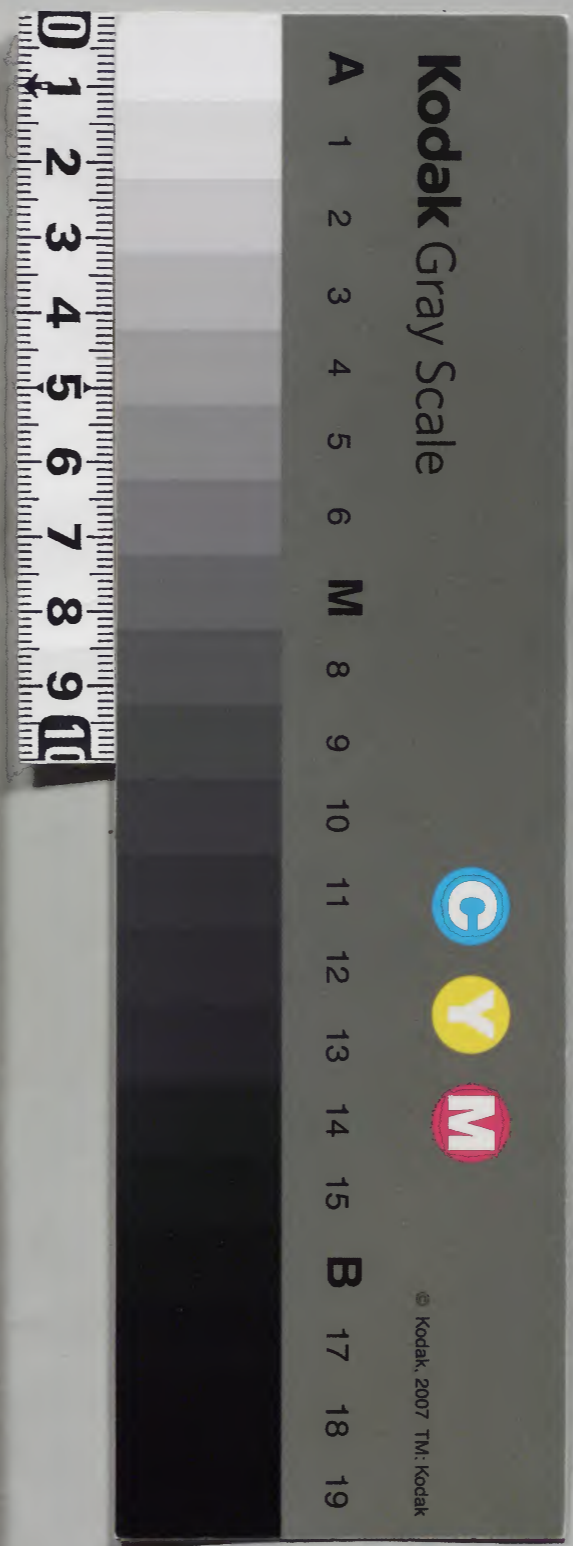


驛路山達錄 卷之二

和書門		
二九六七號	一四函	一六冊

內閣文庫		和書
二九〇三七號	一三冊	一七八函

內閣文庫		
番號	和 29067	
冊數	16 (3)	
函號	178	4



敬部省
文庫
驛路



東海道
上
建錄卷第二

○ 堤武勅江戶新京都



丙一〇三五一號

同 新谷	同 田原	同 橋原	同 田中	同 小回原
同 尾張	同 長崎	同 濱松	同 西尾	同 尾張

同 新谷 同八十二里半
 同 田原 同七十里半
 同 橋原 同九十里
 同 田中 同八十里半
 同 小回原 同八十里
 同 尾張 同八十二里半
 同 長崎 同七十八里
 同 濱松 同九十里
 同 西尾 同八十二里半
 同 尾張 同八十七里半

糠沢長滝

白卒二里

同津名

白卒二里半

同毫山

白百一里半

同阿部

白百四里半

同山田

白百十一里半

志功名

白百八里半

深田水口

白百十里

深田陸船

白百八里

新郷

白百二十里

一 沼白尾橋

白川二里

中橋

白百四里半

新橋

白百四里半

新橋

白百八丁

深田橋

白百四里半

宇多所橋

白百四里半

金枝橋

白百四里半

定橋

白百四里半

札辻

白百四里半

一品川

川橋二里半海邊より大田道観堂あり

東海寺

河の入口ありあり

赤川寺

観音堂あり

鈴乃森

八幡堂あり

六丁村

川あり橋百五丁川より東と云々川あり毎丁川橋と云々川の川と云々の橋と云々於於延文五年十月十日新田大寺僧道義無所生害と云々干今朝日神と云社有と云

高村より方丈へは道あり二里一里一日蓮宗寺あり

一川崎 神奈川二里半野合 上方三丈河原と云母あり木像の
存ありく弘法の子

市場村

于三月

鶴見橋

生麥村

子事村

是より十二天本日鳴々能見ゆ好景

一神奈川 猿谷二里海邊にあり方柱観堂あり地心富貴の人宅と云二ツあり

新所宿

是よりたの方宿舎へは路あり全長八町全長一四里
山道

片平宿

入口三橋ありたの方御傍へは路あり水崎へ十里五橋あり
坂は二町御傍より坂は九里五橋より安房國邊
四里自は川中流へ河と十八里陸路も十八里
佛崎に舟改書あり

一程谷 戸塚二里 平心のとびりた右谷津と云重石使へ平本立
路之あり松あり

権太坂

かつの池

焼餅坂

有

赤神村岡坂あり 自程谷二里まぐりとも云

或は初初境 赤神坂のとこあり終右のとこと向あり

吉田村

吉田村よの向三川あり町中右方八橋あり

鎌倉

是より鎌倉へ別れ路あり路は長八橋すく二里
二がら坂あり

一戸塚 坂は二里吉田所 地取すく

原宿

自戸塚二里是より坂はすく地取すく路はた右
深谷

鎌倉

自戸塚二里吉田村よりワレ初自は戸塚道へ
自は戸十二里

金沢

自鎌倉二里半 朝比奈の切道と云あり
今辰ニ五石あり 是より 新町へ 小徳あり 三里
△三浦山崎 自鎌倉三浦三里 自三浦山崎へ 三里 自三浦山崎へ 三里
△玉縄古敷 自鎌倉三里 自玉縄古敷へ 二里 玉縄古敷と云
△江の崎 自鎌倉三里半 岩向松木寺切道あり 越之
平塚より三里十三町 山崎浦へ 通し

一藤澤

道場坂

河の口へ 左の方へ 分て 越切入の寺あり 法満光寺
号す 寺中 三遍入の像あり 山のこ 代々 墳墓あり
山に 此方より 二百石の石 研あり 世語云 中津
松と云ふ 此の寺の傍あり 玉縄海道は 此の寺に 別れあり
鎌倉へ 玉縄道より 三里 建てる 四覚るの首あり
鎌倉へ 玉縄道より 三里 半あり

河中橋あり

比叡初村

自比叡初村 是より 一里 小和野と云あり 是より
砂濱へ 右方 菅根の地あり 村に 三つあり

事取村

白鹿村

是より 左の方へ 大心 石動の路あり

十間坂

自比叡初里 鎌倉の路 十間坂と云 是に 三つあり
云説あり

南江村

是より 左の方へ 渡つた 江の崎へ 路あり 日社あり
これ 江の崎の傍に あり

今宿

自十間坂十八町

八幡村

右に 八幡あり 左の方へ 中屋へ 路あり 中名御殿あり
此取より 中屋一里 是より 菅根竹の下へ 路あり

鳥入村

自今宿十八町

了入後

鳥入村 相模川へ 谷道 通平陸

一平塚

大磯より 三町 河邊 砂路へ 大木あり

花水川橋あり 宇之向

河の畔に あり 平塚の白より 如盤に
通より 左の方へ 井あり 八幡と 祝す

高麗寺の権現と云つ

唐ヶ原

△平塚より甲初村へお道あり
但平塚より深谷あり
おく八幡村と云ふ別
中厚へ云ふ

平塚より厚平へ
厚平より三増へ

三増より沼へ
沼より津久井へ

津久井より友畑へ
甲より甲初村の口
友畑より吉村へ

吉村より岡野へ
岡野より上野原へ

上野原よりねた鹿へ
ねた鹿より大目へ

大目より猿橋へ
猿橋より大目へ

大目より黒沼へ
黒沼より鶴形へ

鶴形より勝沼へ
勝沼より石和へ

石和より府中へ
府中より金世里
自尚糸甲府中辛
甲里村

金世里より深谷通あり又黒駒より

深谷通より菅根竹の下にある

道あり

一大磯

佛殿あり
河のたぎの裏へゆく宿の入口の南に下宿河系と云ふ
屋敷有との中候に釜の佐あり路に虎石あり

少磯
大磯より早まて早まの村あり鴨を以て云ふ町に
子切道ありありありと切道すくた石地あり

加波江村

幸戸村

大庭

志戸村

梅沢村

押切村

早川村

前川村

香津村

小幡村

切通の北に在る六所の砦村と云ありお模國府に在り
五月廿三日あり中村と云市と也

自大庭一里

自志保義事里在砂正に海に在り
砂正に

六口川あり伊豆大橋に在り沖に見ゆ橋あり

自梅沢十八町

自前川一里八口川あり香津川と云是より
平易地大橋あり是より心より多量あり
義事里在砂正と引連鐘倉あり此の
自先河入られし所

酒白川

自前川二里半川の北と前川と云是より
よ云云河に海に在り大橋あり
此の南に十八町あり元暦年中平定所因り
此の南に酒白川宿請而る所
此川舟雨に必あり但早く下流る人とも
舟に馬に云云云云此の南に酒白川と
吾害と云云此の南に酒白川と
武田信玄此の南に酒白川の水を
此の南に酒白川の水を

一名村

此の南に酒白川の水を

一 南原

津平

地蔵

南原前海北に在り此の南に酒白川と云
自前川一里半川あり
此の南に酒白川の水を

園く氏政切腹氏直降参落御一軍と云々

虎口

管根へあつたお後橋と云々熱海切腹と云々

園前

御厨口と云々正北へは橋入り也

笠巻村

水の尾口と云々根布川 管根 足柄

湯本村

今田村と云々湯本の向湯本あり

△塔の尻

湯本の向湯本あり塔の尻と云々

畑村

畑村の向湯本あり湯本の向湯本あり

自湯本二里 自田原二里

畑村の向湯本あり湯本の向湯本あり

本巻根

畑村の向湯本あり湯本の向湯本あり

伊豆権現と云々考録天皇天乎室乎年中ニ方卷人皇
と蒼剣寸中比突焼せりと平養服并器して十二州
の鎮守の中ニ所権現と云々々々仙人甲片始に極く
の深秘とありてその後の小用もてて子母りて其後
とて室のまゝ々々前社ありて治金ありて銘云文
別當隆實と云々

△**中野**より**熱海**の路あり

早川村 中野町に在り早川と云川あり石河原の
濱に中野より早川まで十八町其まゝの流道に是より
ありてと云々

舊村

石橋の邊所へ石橋の治承四年八月廿三日源頼朝の
籠りたまふ所なり

末村

中野より二里

根澤

佛國あり中野より二里廿四町
但國西の歌巻根と云

浜浦村

中野より二里廿四町
終りたる所あり二真鶴の邊にあり

岩井村あり流にたけ給あり下真鶴ヶ浜あり
その方大山宮根へありて中野より真鶴ヶ浜
まゝに二里真鶴より熱海まで四里

川がら村

太肥村

浜浦より二里云肥真平屋布織あり前巨海
後峻嶺なり

系川村

太肥より流つて二里より嶺組あり

伊豆山

太肥より二里切而岩あり

伊豆権現

熱海に十八町此地所之湯権現あり湯清水
滝あり瓊々杵尊と云々奉り

熱海湯平

熱海湯平あり湯中あり
中野より二里半熱海湯泉あり其軒と云

八橋 下橋 上橋 此三橋に也

又八文橋と云り流中流の流あり

△ 越海より網代へ二里 大坂一松着陸

△ 越海より伊左へ二里

△ 越海より土奈へ二里

△ 越海より石原へ二里半 但日全結とて終

△ 越海より葉濃河へ二里 治の原とて可日号

△ 古高より甲初府中へ砂路 作のり越とて
古高より石原へあり

古高より関本へ二里十五所

古高より古高河へ二里 甲國越へ管根行へ是極越とて
作・越河・相河と波あり

古高河より行へりへ二里

行へりよりすこよりへ二里

すこよりより古高河へ二里 此同驛州甲州境目より
くは古高河とてあり

古高より古高河へ二里 古高河より古高河へ二里
古高河より古高河へ二里

古高河より古高河へ二里

古高河より古高河へ二里

古高河より古高河へ二里

古高河より古高河へ二里

古高河より古高河へ二里

古高河より古高河へ二里

古高河より古高河へ二里

△ 古高河より古高河へ二里

尚系より園長へ二里十町

雲平より善徳寺へ二里 園所ありは福徳あり

善徳寺より竹ヶ平へ二里

竹ヶ平より中心へ二里

中心より神山へ二里

神山より法持へ二里

法持より二徳へ二里 法持より法持の寺へ二里 善徳寺へ二里 善徳寺へ二里 善徳寺へ二里

白土岡原十の里半

善徳寺へ二里半 善徳寺へ二里半 善徳寺へ二里半

一 善根

御園所宿ありあり 右宿より善徳寺の宿ありあり 園の園と園の常宿ありあり

善根湖 宿の宿ありあり 善根湖の宿ありあり 善根湖の宿ありあり 善根湖の宿ありあり

法殿あり

豆相の城 名ありあり 町ありあり 城ありあり

善根湖の宿ありあり 善根湖の宿ありあり 善根湖の宿ありあり 善根湖の宿ありあり 善根湖の宿ありあり

石系坂

松系坂

中

善根湖より二里 善根湖の宿ありあり 善根湖の宿ありあり

駿豆境千貫植あり 駿河伊豆の境伊豆は水と駿

常陸川 三嶋より事里甲列谷村の邊あり

建武元 新白義貞信雅と引取りの別荘と於川にて
相戦し如く雲西の將也河東軍とあり

昔瀬川新田 下高の村あり 行きの平也

△三嶋より甲列谷村 并 岩村入路

三嶋より伊豆の二里

伊豆の神の二里

神のすづらより二里十町

三嶋より甲列谷の二里

高より岩村の二里

岩村より三嶋の二里

三嶋より伊豆の二里

伊豆の勝原の二里

勝原より事里の二里

事里より伊豆の二里半

伊豆より甲列の二里半

白の三嶋の二里十町

一 沼津 原の二里半

宿の森あり 森中山主社あり杉畑公宮主と巻物に於て
峯あり たの方沼津川あり

宿の古あり 武田勝頼の古あり 慶長の年と云はるる
古くは宿の古あり 武田勝頼の古あり

記三貞觀五年冬白衣之天竺人少三番物と云り
 廣岡大御所跡と云たす一昔有皇女三道は淵水
 姫たつ(富子)姫と如現す一大同元年天武天皇
 初と本花園御所也(富子)富子(富子)富子(富子)富子(富子)
 六帖(日本此富子)富子(富子)富子(富子)富子(富子)
 東鏡云建仁三年正月源朝臣仁田(伊部)忠常とて
 藤原の人也と云む(富子)富子(富子)富子(富子)富子(富子)
 富子(富子)富子(富子)富子(富子)富子(富子)富子(富子)
 法寺の取らり(富子)富子(富子)富子(富子)富子(富子)

一 吉原 神事古之書

町三つあり 橋あり平陸也

遠嶋村 小川ありたつた

くぼ川 常(い)がき川(い)あ(い)個(い)了(い)一(い)す(い)水(い)乾(い)お(い)布(い)
 石川(い)鳥(い)お(い)了(い)一(い)す(い)水(い)乾(い)お(い)布(い)

三石村

位田村 位田信十君のあつた(い)三石(い)海(い)道(い)か(い)今(い)泉(い)く(い)る(い)
 今(い)泉(い)殿(い)か(い)是(い)か(い)れ(い)甲(い)初(い)路(い)吉(い)原(い)大(い)宮(い)三(い)重(い)巻(い)あり

河名君

平市場村

岩手村 是より甲列(い)平(い)人(い)道(い)あり(い)自(い)家(い)列(い)平(い)人(い)道(い)

岩手 大宮 海心 人地 ありき

岩手 文殊 上宮 根 一 府 中

海陽村

富子川 自(い)吉(い)原(い)三(い)重(い)丹(い)後(い)富(い)子(い)の(い)野(い)流(い)甲(い)列(い)く(い)下(い)海(い)あり

△ 岩手

吉原の町(い)ふ(い)れ(い)た(い)り(い)吉(い)原(い)の(い)れ(い)三(い)重(い)也(い)吉(い)原(い)の(い)町(い)ふ(い)れ(い)た(い)り(い)吉(い)原(い)の(い)れ(い)三(い)重(い)也(い)
 吉原(い)の(い)町(い)ふ(い)れ(い)た(い)り(い)吉(い)原(い)の(い)れ(い)三(い)重(い)也(い)吉(い)原(い)の(い)町(い)ふ(い)れ(い)た(い)り(い)吉(い)原(い)の(い)れ(い)三(い)重(い)也(い)
 吉原(い)の(い)町(い)ふ(い)れ(い)た(い)り(い)吉(い)原(い)の(い)れ(い)三(い)重(い)也(い)吉(い)原(い)の(い)町(い)ふ(い)れ(い)た(い)り(い)吉(い)原(い)の(い)れ(い)三(い)重(い)也(い)

中野村

中のつ

一浦系 津比二里

所合

所合

せき村

三つ村

神保村

別所村

左の方三浦殿あり

左の方三浦殿あり昔は承平平惟盛を度陣取し
西へ水鏡上三浦殿あり住まはる所別所殿の所也
北城三浦殿あり住まはる所也

是より浦系あり

是より三浦殿あり

是より津比二里あり

△甲列村半に道あり

切またたけ 三つら 高次

南部 身延 三つら 市川

西条 甲府

一油井 津比二里

船橋

船橋

寺井

倉村

右の海に右三浦殿あり

右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり
右の海に右三浦殿あり

薩摩村

自甲申三里余この山と薩摩の山とのあはれと薩摩の山と
云々此山との山あり
觀應三年自長直義中ありしなりそ長直義僅三平
の人救て陣と直義中平五九其て圍む一方由井浦
系一方薩摩の一方よりふり入りてしりてしりてしり
三方險阻して岩澤の一方海とて岸高つての直義
敗軍に及りし
永禄土奉背月山長直義女子今川氏貞と薩摩の山と
の山と薩摩の山と八幡平井浦系と西つてしりてしり
也或同信云自津津對陣此山の中其土竹をた
つる所の石解中改てしりてしりてしりてしりてしり
陣と武田氏とこれぬ

一 貞津

貞津に二里二所

法見寺

この寺あり神宮庭園梅の多あり此所風景
好一富士の山あり
たの方入海に修の松あり松系天の明な松系あり
浦系法見寺と海と此山あり自津山と尾つて

鳩打川

小

すしき流

貞津川

井原川

川に伊平と云在りし年松
樹中と云あり向き

清見寺

昔日三國あり法見園と云海らつて此所の松系と
見在り此寺あり此寺の山よりして恵日山の聖三國所の
才子園あり今妙心寺に属す年推演の節に將に及
逆の脈に法民部忠文此園に至りて漢舟火氣寒燒波
澤路鈴志寒道と云古詩と感徳あり
延暦の比自列進徒を托治初を命して此園陣と取じ
又改に將軍を破て高松貞引しとて梶原正経の比園
東とてしりて此園に到れしとて

一 貞

貞津に二里二所 平地

町中川あり

三 保

古城あり

橋あり舟をたへ浪津に舟の或と云はる大也
と云はる是より二保の松系二里
秘の帳に騒回回序系郡佛徳の神徳と云昔天
よりし其の天りて松系系と云れしとて漢人のひつひ
傳しと云はる騒回回く平の松系と云はる徳
松系系と云はる
宿の山口ありあり行きとて此山懸る松系守り

下流 中流 川上 持舟

廿二里半 坂枝

一 駿府御城下

駒吉二里半 自白鳥至御府中二里半

城址平地南高南の方阿知川の中軍軍庫は遠く橋

半軍餘西の河内の中軍北に下所社市名城の北に城

富井中軍を龍淵帯より下流に御府中二里半

阿知

駿細山

省修り阿知の西に下所社あり。阿知川に南
に下所社あり。阿知川に南に下所社あり。

平越村

下流村

自府中二里半平越村あり。長者松あり。左に下
所社あり。右に下所社あり。見ゆ。之れ也。

△ 駿府より甲州府中迄の程

駿府 江尻 橋山

小川 方沢 南郷

身延 上 八甲中流

櫻次 甲府

自駿府信濃御代方沢小川

着て備前公道より信濃をさる

△ 駿府より信濃御代迄の程

駿府 二里半 尻 一里半

身延 二里 仲舟 一里

友枝川

津村

源四村

色尾村

古原村

日向村

しら村

一 鴫田

金倉二里

鴨田(發)のやうなところより友枝と色も今川(出)は
赤城の馬場(後)は馬と取せ甲中の城と号する
所の名あり(河川)あり

友枝より三里 津村あり
皇よりたつた津留(金倉)より大原村(出)は
の源あり(河川)あり(河川)あり(河川)あり

津村より二里半(出)は
日向川あり(河川)あり

色尾村より二里半(出)は
日向川あり(河川)あり

古原村より二里半(出)は
日向川あり(河川)あり

しら村

奔川

△ 奔川の首よりいよりの道あり

鴫田 大あき ころも

しら村 大あき

柳せ ころも

一金倉

西坂二里半

諏訪名倉

川と城とて代まつる同半(里)半(代)と号する
諏訪の村あり(放)諏訪あり

五正元年(武)田勝(利)遠(州)諏訪(名)倉(城)と号する
長(流)守(武)田(曹)麻(純)流(す)と号する

古原村

色尾村(ま)つる(ま)は(是)の(村)あり(河川)あり
を(列)の(小)す(る)色(尾)村(の)也(と)す

菊川

筑前守根島公の三子あり金吾より是と云り也
菊川より云く也
康久二年秋中御門中納言忠房初筑前守と爲り
有南陽縣菊川及び下流而延齡今東海道菊川橋西
岸而終命と云く也
遠く菊川宿に依り成徳親の世に奉りければ
御船と云くはま東鏡にあり元徳二年筑前守并
俊基母の國東守の御女なりと云く也菊川と宿
の棟云くは也

依草

中納言忠房はま東鏡にあり
南越つまは深きと云くは菊川より云くは海軍
より云くは也
中納言忠房はま東鏡にあり
元徳二年武田勝頼と見取の切通にてはるをたると馬場
義はるよりま東と云くは挿入する也
其時切替紀の昨日依夜中し橋年々相支り
と太平紀にあり

△金吾より横河の事なり自是也

金吾 宿中よりある方へなり

金吾 宿中よりある

横河 宿中よりある

△横河宿下掛川にあり
△横河宿大屋敷にあり
△横河宿の宿にあり
△横河宿の宿にあり

△金吾の相良の事なり

金吾 相良の事なり

相良 相良の事なり

相良 相良の事なり

△金吾より大石村の事なり

金吾 ありあり

高戸呂村

高柳村

高野村

白泉村

大石村

一 目取

柳 二里あり

少井橋

目取宿の傍に若草餅屋ありたの方面に
洞窟ありたの傍の処に目取の形ありと云々
紫の銀書本あり

八幡宮

白目取二里ありたの方面に流石
あり

岩

一 柳川

柳川 二里あり

柳川

柳川は南東の方面にあり仁神寺あり
柳川は南東の方面にあり仁神寺あり
柳川は南東の方面にあり仁神寺あり

大池村

白目取二里あり

柳川村

柳川二里あり

沼田村

柳川あり

高野村

高野村

一 笠井

見付二里あり

所子に橋あり

川井村

市原所

市原所は南東の方面にあり仁神寺あり
あり

西橋村

白目取二里あり

二の坂

河川あり橋ありたのち越野権現宮あり
白井川是より平原原野野ここのをきりて大森
と云村家三三ありこれより見付の村へは
てり見付の村あり見付の村あり

一見付

備前守の所

河川あり坂あり

代のこころ松平殿ありたのち八幡宮

見付の遠く河川あり元龜三年武田行幸遠く
各向う殿 宿屋四十の各々この河川は
然れ一言坂とて中野松平殿あり

中泉

御殿またい橋あり石原井ありたの浦と今浦と云
見付の遠く河川あり中泉ありと越前松平殿あり
海軍能三浦あり中泉押とれ南に柳浦の海軍と
濡川あり松平殿ありと云書は是也

宮の坂

中泉ののち中泉松平殿あり

池田

たのち中泉松平あり河川ありと云池田あり
申あり美乃の青墓遠く河川ありと云

云龍川

君ありと云松平殿ありたの湯あり池田あり
池田松平重衡園東に河川ありと云池田あり
御殿ありと云

舟橋一池田宿此ありと云大云竜川天竜あり
見付より池田宿と道橋ありと云池田ありと云

云龍川水ありと云と云一宿ありと云と云
中泉と云備前守の所と云と云と云と云と云

中北町村

是より平坂ありと云と云と云と云

安房村

是より味方ありと云と云と云

松野村

中野村

植杉村

月川あり松野あり

△見付も又名村の経路也

見付 二里 本村 二里也

二里也 二里 二里平

二里 二里 二里

二里 二里 二里

△見付も抄録の二里也

△安房村の別れを以て経路也 二里 二里 二里

安房村 二里 二里 二里

二里 二里 二里

二里 二里 二里

一濱松 前後に二里也

二里也

二里也 二里也 二里也

二里也

二里也

二里也

二里也 二里也 二里也

二里也

長待村

藤原新町

白旗寺二里、村の南にあり、古くは平達(源)也
白旗の村二里、村の南にあり、古くは平達(源)也
白旗の村二里、村の南にあり、古くは平達(源)也

△ 信松より信州飯田の路合に信重の所

信重の所、信重の所、信重の所

信重の所、信重の所、信重の所

信重の所、信重の所、信重の所

信重の所、信重の所、信重の所

信重の所、信重の所、信重の所

信重の所、信重の所、信重の所

△ 信松より信州飯田の路合に信重の所
△ 信松より信州飯田の路合に信重の所
△ 信松より信州飯田の路合に信重の所

一 赤坂 葦井の舟中記

今度後云 日暮る葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井は後より舟中記 葦井の舟中記
て大船を舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
直に白濁を舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記

一 葦井 白濁の舟中記

佛国西 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記

一 白濁 葦井の舟中記

潮見坂 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記

坡宿

白濁の舟中記 葦井の舟中記

猪ヶ島湯

葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記

一 二川

葦井の舟中記

可入川 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記

唐沢村

大岩村 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記

いし村

葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記
葦井の舟中記 葦井の舟中記 葦井の舟中記

△ 白二川 葦井の舟中記

△自二川尾初師崎へ舟渡九里
一高 佛油に二里五三所

城平山 大手口南西七川東へ巻出六半里餘西平

△自後妻八里半 △自白石五里

△自尾九里十所 △自新成五里

高田橋

昔高田山門城より北下あり橋あり長
隆の道凡舟寺あり所へ渡り北川
より三連舟あり吉田十三所あり野田平舟渡り
也

五野村

持舟り仁徳自子へ舟のり江大坂大畑舟あり
屋筋りり橋へ舟渡十里りり橋り各名所陸十里半
た右原山川りり右小山あり岡寺河中央りり又橋
あり

小坂井村

自高田半里たむ松系
是より新成へ橋ありたむ松系へ取越り
渡り二里下も岡村とあり新成へ

櫻所

小川三ありも右田田足ありすた遠くあり
岡寺

幸村

自高田二里たむ細へ舟あり

このり

△自高田位初師崎へ舟渡九里十所

高田新成に五里

新成黒原に二里

黒原礼橋に二里

礼橋田友に二里

田友田友に二里

田代田代二里

田代田代二里

上津島根根二里所

根根平谷二里所

平谷平谷二里所

平谷平谷二里所

小坂場飯田二里

△自高行所飯田新野所

古高古高二里

新野古高二里

三列位初之據野所
三列位末之據野所
伊奈那位相

平谷平谷二里所
伊奈那位相

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里

新野古高二里所
伊奈那位相

田下むわの郷に二里 其のちのくに遠きあり

一 雲雀の郷に二里

一 雲雀の郷に二里

一 雲雀の郷に二里

一 佛油 雲雀の郷に二里

法興川

竹の名

一 市飯 坂川の二里

永保印殿

寶藏寺

河の入口より平尾多敷の西にむかし一里あり寺あり
小川あり高あり
遠く腹たのち高あり松平あり

白飯坂に二里

たのち市にあり白飯坂に二里
たのち市にあり白飯坂に二里

村にあり寺の別れ永保の松平権人元辰あり
門にあり寶藏寺のちもまあり松平の村あり
寶藏寺のちもまあり松平の村あり
一 松平の領字名村あり松平の領字名村あり
宝藏寺の 松平の領字名村あり松平の領字名村あり
松平の領字名村あり松平の領字名村あり

白飯坂に二里
たのち市にあり白飯坂に二里

市村

一 藤川 市村に二里

宿の郷

浦宿村

寺の郷

たのち市にあり白飯坂に二里

たのち市にあり白飯坂に二里

市村にあり白飯坂に二里

うす村

尾崎の

大濱寺

今村

牛田村

△白鳥崎の村の北に武蔵の里あり

武蔵の里に久々に二里
久々に武蔵の里に二里
武蔵の里に二里

尾崎の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり

△白鳥崎の村の北に武蔵の里あり
△白鳥崎の村の北に武蔵の里あり
△白鳥崎の村の北に武蔵の里あり
△白鳥崎の村の北に武蔵の里あり

武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり
武蔵の里に武蔵の里あり

一 池野村 池野村三浦村

町中法為あり 石原方三浦村

平尾村

いり村

今吉村

阿野村

藤原村

吉松村

- △ 自池野村前住に三浦村の池野村の方
- △ 自池野村尾中住 自池野村尾中住

冬列尾初の波川橋あり 三列の方云橋尾外は板橋
 あり 三列の方云橋あり 三列の方云橋あり
 是より打つて三浦村へ是より打つて見ゆ
 相迫同く三浦村一筋是今川義元は打たせし
 して橋あり 三浦村の池野村の方

△ 自新屋の石原村中住あり

△ 自新屋の石原村中住あり

△ 自新屋の石原村中住あり

一 石原村 石原村三浦村

石原村

石原村三浦村の池野村の方
 石原村三浦村の池野村の方
 石原村三浦村の池野村の方
 石原村三浦村の池野村の方

石原村

石原村

石原村三浦村の池野村の方
 石原村三浦村の池野村の方
 石原村三浦村の池野村の方
 石原村三浦村の池野村の方

石原村

山崎村

宿にありし橋あり

井ノ岡

宿の東に所一法泉を幸ふを妙一院の住持師長
能西熱田伊予守ありて批把と弾丸とを
早禱しと云ふ故時海ありありと云ふありき

一 熱田宮 幸原の海と云ふ

熱田宮

此日本武尊昔事と伝へたりは事なき尾羽輪
宿祐子女宿昔媛の宿ありしなり此祐神と
祝し奉るに世の日記に奉事書鳥言と云ふ事
自序に於て此助ありと云ふ事又白章雜言一
奉る神祝と云ふ大宮匡衡と云傳とを傳此書
當國の守と云ふなりと云ふ大船長と云ふ事
社

法後あり

申の刻に船の舟ありて日初に日暮るるに
直に白布舟ありて白布舟ありて

善所あり

此池淵備に岸ありて舟着洲に遠く海ありて
舟ありて深の河泥に舟ありて舟ありて
牽て舟ありて
日初に舟ありて舟ありて舟ありて舟ありて

△ 白熱田宮の法後の路

宮の岩塚ありて境と云ふあり

岩塚に神ありて二十町あり

神ありて法後の二里あり

法後に事ありて二里あり

但此道津路と云ふありて海に船ありて着法後の
宿ありて法後の海あり

△ 白熱田宮の法後の路

△ 白熱田宮の法後の路

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半 別卷ニシテ

△白雲寺別觀 四里半 別卷ニシテ

△白雲寺別觀 四里半 別卷ニシテ

白雲寺別觀

城地年

南高野河の毎こは門ありある上より
門の西は川天守の棟の南北の西は川
橋あり又東は門の西あり東は川橋あり
遠し

△白雲寺別觀 四里半 別卷ニシテ

△白雲寺別觀 四里半 別卷ニシテ

△白雲寺別觀 四里半 別卷ニシテ

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△白雲寺別觀 四里半

△ 自谷川流河如内

△ 自谷川流河如内

一 兼名 官市に二里一河

法書所あり 兼名、勅書、多岐時と云傳之、潮の満干く申し、舟着存す。

城地平 約二里外、可成川、東南、海北、平地也、粟、稻、菘、豆、青、清、見、系、天、皇、昔、於、此、居、後、伴、い、皇、后、於、此、居、天、皇、表、儀、國、石、俣、國、子、越、き、此、地、皇、后、於、統、天、皇、不、然、西、海、あり、日本、紀、あり、又、聖、武、の、朝、於、屋、原、繼、而、國、を、起、り、の、形、聖、武、天、皇、大、神、宮、渡、御、ち、り、て、別、兼、名、に、到、り、於、南、續、日本、紀、あり。

矢田の斤所

大橋村

安長村

町屋川

直江村

切目村

うき村

富田村

りり村

朝日村

杉子村

初野村

兼名より一里、大橋あり、百五十間、兼名より町屋川

村の右、直江あり、秀忠、徳川、常、真、の、對、面、あり、西、に、お、世、左、田、沙、地、海、と、云、富、田、也。

兼名より一里半、た名、平、田、見、切、場、也。

た名、田、也。

朝日川、云、橋、あり、辛、向。

初野川、云、橋、あり、辛、向。

御鏡川 古橋廿二町目市八

△自奉庄至長嶋海一里

△自奉庄至鳥心八里廿二所

△自奉庄至谷倉八里

△自奉庄至阿野津十二里廿五所

△自奉庄至法外園ノ原

奉庄橋曾根ノ舟

橋曾根ノ牧田ノ二里

牧田ノ國ノ原一里 國ノ原ノ橋田中ノ加賀橋ノ一里

△自奉庄至法外園ノ原

一 目市 石倉市ノ二里廿五所
△自奉庄至法外園ノ原

御殿あり 日取ノ一里目市ノ一里廿五所ノ一里

濱田村

赤塚村

日水村

追分村

おんが村

宗也所

杖突坂

是ノ一里目市ノ一里廿五所ノ一里

同ノ一里目市ノ一里

小岩村
土倉村

△自官市隈山田より紀伊津海邊迄の村あり

自官市神戶に三里 此間より三里あり大廣三所
十間十米能く在國陸一尺寺余

津より三里に三里十所

筒ひり村 やいせ村 玉りき村

白子浦 是より三里大坂への大坂あり是より三所
高のありの紀伊無頼公寺に三里津津あり

此母寺より三里あり
但海道よりあり

志げ村 ころヶ原 松の心

と野より津に二里八所 白子到る村二里八所

筒八川

實川 小津此は干水の能水に三里あり

津より松坂に三里

筒八情村 鴻の村

雲津川 大廣三所辛内津に三里あり

多長屋敷 在り此屋敷に在り

月本村 是より三里あり

松坂の中畑に官軍八所 松坂紀伊の官軍城に在り
方三城あり

筒梯四川 稲本川 金剛坂

赤宮 此赤宮の跡に道あり是の方野に在り
あり是赤宮を并りたりはる赤宮と在るに付あり

明野茶屋 富の茶屋に類し、湯も火も茶も、
打込道中の火と出る

明野 志願寺、山へ入ると、世にふと、まきまき、
と、のー、は、あ、明野と云ふ、
お観世の茶屋と云ふ、
大い、付道より、一里、梅、た、り、
既、有、い、

小畑より田へ二里 他早所と云

宮川 町に、れ、あり、水、と、寺、向、澤、
并、て、冬、宮、代、人、身、れ、
小畑より田へ二里

鳥羽城

鳥羽城

一 屋敷所 店野にあり

伊勢あり 左の方、寺、
屋敷所、右の方あり

鵜河 左、鈴、藤、
流、る、川、あり

一 名野 亀山二里

くみ河原

富田村 中富田村 西富田村

鈴藤川

右、橋、
寺、向、川、と、云、
り、村、あり

柳村 海禪寺

川井村 入、橋、
寺、向、

和野村

新所 亀山、
寺、向、
あり

一 亀山 園、
二、里、
あり

磯山

河の右の方ニあり

北鹿村

とらふ村

宮川村

尾野村

お前の祖屋の跡あり

△白亀浦到津名八里在り

△白亀浦到津名八里在り

△白亀浦到津名八里在り

△白亀浦到津名八里在り

△白亀浦到津名八里在り

一 園地部

坂の右ニ里中ニあり

所合

伊藤津に南を流る道あり

地蔵堂

河に左にあり

所合

半解川

たのちニ水減りあり
たのち伊豆と村に別路あり是より六里十町あり
智にあり古河時よりて格あり白子村と中流に別れ
其川をたのちのちの川に流る道是と流るなり
右の川に宮川と先文少橋あり三里と越してた
川あり餘程多くて十町あり

番抄村

坂下と川あり水おれ橋あり宮川より早く千石あり

△白園部伊豆と南に在り 到りて十町あり

園と楠原に二里

北の園川あり古河より

町入口村大の神初堂あり 然鈴鹿の鬼と伝たり小地守あり
奉り也ありり村周能見切也

松尾村 志守り江初恵解りあり松あり八里

市場村 是乃松尾の松あり遠く松ありり松ありありあり

酒原村 乃松尾の松ありり松ありり松ありり

赤井村 赤井の松ありり松ありり松ありり

今宿村 乃松尾の松ありり松ありり松ありり

宿川村

さこ村

新石村

小里村

志守り水守りり松ありり松ありり松ありり

一水 乃松尾の松あり

法蔵あり 乃松尾の松あり

八幡宮あり 乃松尾の松あり

古蔵あり 乃松尾の松あり

北原村

和泉村

橋田川

乃松尾の松ありり松ありり松ありり

田川村

小雲村

昭徳城

自徳田一里到赤津一里八町
南の姓は(湖水)
徳田より東へ川を渡りて北にたつた川は(昭徳川)
北に赤津川と云ふ川ありて昭徳城の北にたつた川は(昭徳川)
昭徳城の南にたつた川は(昭徳川)なり

△自徳田より北に八里八町

△自徳田より北に八里

△自徳田より北に十二里

赤津村

赤津川ありて昭徳川より北に八里あり
赤津川は昭徳川より北に八里あり
赤津川は昭徳川より北に八里あり
赤津川は昭徳川より北に八里あり

赤津村

一赤津 至昭徳一里

赤津

昭徳川より北に八里ありて昭徳川より北に八里あり
昭徳川より北に八里ありて昭徳川より北に八里あり
昭徳川より北に八里ありて昭徳川より北に八里あり

昭徳川

昭徳川は昭徳川より北に八里あり
昭徳川は昭徳川より北に八里あり
昭徳川は昭徳川より北に八里あり

昭徳寺

昭徳寺は昭徳川より北に八里あり
昭徳寺は昭徳川より北に八里あり
昭徳寺は昭徳川より北に八里あり

昭徳坂

昭徳坂は昭徳川より北に八里あり
昭徳坂は昭徳川より北に八里あり
昭徳坂は昭徳川より北に八里あり

昭徳坂

昭徳坂は昭徳川より北に八里あり
昭徳坂は昭徳川より北に八里あり
昭徳坂は昭徳川より北に八里あり

昭徳村

昭徳村は昭徳川より北に八里あり
昭徳村は昭徳川より北に八里あり
昭徳村は昭徳川より北に八里あり

昭徳村

昭徳村は昭徳川より北に八里あり
昭徳村は昭徳川より北に八里あり
昭徳村は昭徳川より北に八里あり

昭徳村

昭徳村は昭徳川より北に八里あり
昭徳村は昭徳川より北に八里あり
昭徳村は昭徳川より北に八里あり

